



連合大学院 2022 年度修士論文発表会

主催：公益社団法人 教育文化協会
連帯社会研究交流センター

参加費無料
要申込
Zoom 開催

「連帯社会研究交流センター」は、連合、教育文化協会、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立した修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、連合大学院第7期生（2022年度修了予定）8名による修士論文発表会を下記のように開催いたします。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。

参加申し込みは、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行いますので、同サイトの「イベント・シンポジウム」のページ<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。なお、Zoom ミーティングへのログインに必要な URL、ID、パスコードなどの情報は、ウェブサイト上の参加申込書にご登録いただいた参加予定者の e-mail 宛に、ご連絡します。事前連絡等事務手続きの都合上、参加申込は開催当日の前々日 17:00 までとさせていただきます。

連合大学院第7期生 修士論文発表会

日時 2023年2月25日（土）13:00～16:30

場所 Zoom 開催 〈参加申込は2月23日（木）17:00 までをお願いします。〉

プログラム *Zoom 開催* （議事の詳細は裏面参照）

13:00 開会

13:10～16:10 8名の論文要旨発表と質疑応答

- | | | |
|---------------|------------|---------|
| (1) 協同組合プログラム | 座長：伊丹謙太郎教授 | （発表者2名） |
| (2) NPO プログラム | 座長：柏木宏教授 | （発表者2名） |
| (3) 労働組合プログラム | 座長：中村圭介教授 | （発表者4名） |

16:10～16:30 フロアからの発言とまとめ

※連帯社会研究交流センター・ウェブサイトで参加申込いただいた方には、ご指定のメールアドレス宛に、Zoom 会議開催 URL、ログイン ID、パスコードをご連絡します。

～お問い合わせ～
連帯社会研究交流センター（ReCSS）
e-mail: info@recss.jp
URL: <http://recss.jp>

議 事 次 第

総合司会 木村裕士 連帯社会研究交流センター 運営委員長

13:00～ 開会挨拶：中村圭介 連帯社会研究交流センター センター長

13:10～ 論文要旨発表と質疑応答

(各発表者の持ち時間は各20分以内。発表時間15分、質疑時間5分を目安とする。)

(1) 協同組合プログラム 座長:伊丹謙太郎教授

- 木原進 芸術従事者の協同組合モデル
—現代美術における芸術従事者の活動環境に資する連帯—
- 難波博史 協同組合における学習と実践を通じたアイデンティティ形成
～大学生協学生委員会の学習構造を事例に～

(2) NPO プログラム 座長:柏木宏教授

- 佐々木恵子 NPOの事業承継に係る3つの事例研究
—財務面を中心とした承継の成否に関する考察—
- 三池沙織 フードバンクの運営における民間団体等との連携の現状と課題
—サードセクターとの連携状況を中心に—

(3) 労働組合プログラム 座長:中村圭介教授

- 大谷直子 企業別労働組合の指導と支援 —JAM地方組織の事例から
- 鈴木崇之 自動車総連の春闘改革
- 宮島佳子 パートタイム労働者がいかにして主体的に発言の場を確保するか
～流通小売業を中心に～
- 本吉真人 NPOで働く労働者の労働環境、労働条件の改善に向けて
～NPOで働くということ～

16:10～ フロアからの発言とまとめ

- フロアからの発言
- まとめ 中村圭介センター長

16:30 終了

※上記の時間割は、議事進行のおよその目安です。

以上